

## 4.1.0.32045

- 4.1 系バージョンの累積パッチです。
- 改善点
  - イベントルールによる録画で、イベント発生前後の録画期間をそれぞれ 600 秒まで設定できるようになりました。
- 新規デバイス対応 / 改善 / 修正
  - 新規エンコーダー対応
    - Hikvision DS-7216HUHI-F2/N, DS-7216HWIx, DS-7216HGHIx
    - Axis Q7414
    - Panasonic K-NL404K
  - アドバンスド PTZ 対応
    - DS-2DE5425IW-AE
  - Axis 社製スピーカーの録音データについて、10-20 秒ほど再生した後にライブ再生に切り替わってしまう問題を修正。
  - AXIS M3007 でモーション検知が利用できない問題を修正。
  - Hikvision DS-2CD4A26FWD-IZHS8/P の設定で、サンプリングレートによって音声取得できない問題を修正。
  - デバイス自動検索で AXIS P3715-PLVE が検出できない問題を修正。
- 不具合修正
  - LDAP ユーザーがデスクトップクライアントからログアウトした際に、「カメラ/デバイスが切断されました」のメール通知が誤送信される問題を修正。
  - .nov, .exe 形式でエクスポートした映像でズーム画面を作成した際、再生位置が映像の先頭に戻ってしまう問題を修正。
  - HTTP と HTTPS が有効になっている Axis カメラの検索に失敗する問題を修正。
  - 複数サーバーに録画が分散しているカメラの映像エクスポートに失敗する問題を修正。
  - Ubuntu システムで、書き込み権限がなくても分析データの保存先に指定できてしまう問題を修正。
  - 特定のネットワーク環境で、異なるコンピューターからサーバーウェブページにアクセスしても「ネットワークなし」と表示される問題を修正。
  - 特定操作で サーバーウェブページのヘッダーが二重に表示される問題を修正。
  - 手動追加したカメラに対してフェイルオーバーが動作しない問題を修正。

- 自動検索で特定の ONVIF カメラを検出できない問題を修正。
- 2カメラモデルのIO入力によって、パニック録画が誤動作する問題を修正。
- 「ストレージが設定されていません」通知が権限のない拡張ビューアーにも表示されてしまう問題を修正。
- サーバー間帯域制限により、大規模クラウドシステムへの接続に失敗する問題を修正。
- エクスポートされた映像の長さが間違っている問題を修正。
- PTZ ツアーがコンテキストメニューに表示されない問題を修正。
- デスクトップクライアントのウェブページ機能について、12 ページ以上開くとそれ以上読み込まなくなる問題を修正。
- API / SDK の修正・変更点
  - API で取得した RTSP ストリームが VLC メディアプレイヤーで再生できない問題を修正。
  - セッション確立前に、新しいブラウザセッション識別子を毎回生成するように変更。
  - API で SMTP パスワードが正しく設定できない問題を修正。
  - 特定のカメラについて、正しくないデータが/ec2/getStatisticsReport に含まれる問題を修正。